

競争を生き抜く代理店

努力と勇気でチャンスをつかむ

TPPには金融も含む

代理店の保険販売にも影響か

ここ1か月の世界の動乱は、『地球がどうにか...』と恐怖を感じてしま...

マクニチュード6以上の地震が、バリ、パプアニューギニア、トルコ、ペルー、中国(新疆ウイグル自治区)と、多数の地域で発生し、日本国内でもまだ地震(何か余震?)は収まらず...

タイでは、洪水が長引き首都機能が完全に麻痺していると報道され、この洪水で現地に工場や拠点... 従って年末に向け食料物価の高騰が、我々の家計を直撃することになる...

この洪水で自給率の低下を改めて露呈した日本に、謀ったかのような夕イミングで取り沙汰され出したのが、TPP(自由貿易・自由競争を推進し、日本の輸出が増え今後の日本経済の大きな発展が望まれるとの話...

自動車保険が制度改定 保険料負担の不公平性を是正

自動車保険ノンフリートの等級別料率制度改定(参考料率改定)が、損害保険料率算出機構から発表されました。

制度改定の理由として、前年事故あり、事故なし(等級据え置き事故を含む)の契約が混同しており、『事故があった契約者のリスク実態に応じた保険料の一部を『事故がなかった契約者』が肩代わりしている状況の不公平を是正するため、制度を改定することになりました(詳細は損害保険料率算出機構のホームページから見る事ができます)。

この制度改定の大きな変更点としては、①7等級・20等級までの割引率が、事故ありとなしで、2つに細分化される(事故後3年間事故あり等級を適用)。

『自動車保険離れ』も加速することになるかもしれません。また、高齢化する日本の現状とリンクして以前から、自動車保険は高齢ドライバーの事故が増え、収益が悪くなっていると言われているので、その収益改善を図ることも今回の制度改定に含まれていると思われま...

保険ショップの現場から...

面田 理恵 17

10月を振り返ってみる、生命保険のご相談の件数も多数あり、生損保の相談が同時進行です。

『生命保険』お客様のご希望のプランを探します。その後はお客様の意向に沿って継続してご相談にまいります。

『一回目はお客様の現状について把握していきます。』次回で来店いただきます。

初回のお客様の緊張を解く 相談の雰囲気作りが大切

お客様との初回の相談、インクに取り組んでいただくことが、生命保険だけでなく損害保険も含めた形で対応できるような環境を整えていくことが大切です。

『コミュニケーションを図ることで、すべての保険証券をご用意いただいた理由も納得していただけます。』

『えー自動車保険ももってきたいの。』『火災保険ってどんな商品に入っていたか...』

生命保険だけでなく損害保険の相談も多く、10月も素晴らしいスタートに